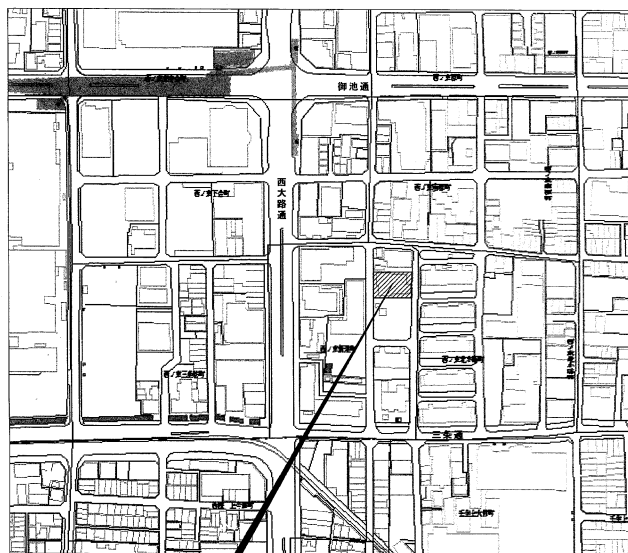


■ 受水槽設置箇所

特記事項

- ・工事期間中も本施設は使用されるため、十分に注意して工事を行うこと。
- ・施工日時・作業時間等については、施設運営に支障をきたさないよう監督職員と打合せを行い、工程の調整を行うこと。
- ・特に大きな音の出る工事は閉館中に行うことはできない。
- ・工事用の資材等は出来る限り閉館時に搬入すること。
- ・工事期間中、工事車両の駐車スペースは確保できないため、当該敷地付近の駐車場を利用する等請負者で確保すること。（駐車費用は本工事費に含む。）
- ・施工範囲以外の部分に汚損のないよう十分に注意し、汚損のあった場合は請負人において、速やかに現状復旧を行うこと。
- ・資材置場等については、監督職員と打合せの上、決定すること。
- ・第三者が危険な場所に入らないように、図示以外の場所にも必要に応じてフェンスバリアードを設置すること。
- ・可燃物（塗料等）は防火防犯のため、毎日持ち帰ること。
- ・3階倉庫室については施工完了次第、施設が使用する。工事請負契約書第33条に基づく部分使用を認めること。
- ・応②の工事については、施設の利用状況により工程等に注意すること。
- ・仮設計画は参考とする。



工事場所：京都市中京区西ノ京新築町12番地の8
京都市中京いきいき市民活動センター

附近見取図 1/2,500

設計変更 施 2 5 枚の内

平成 26 年 11 月	改訂
設計 監理 監査 係員	

変更記事

- ①吹付けタイルの撤去範囲を変更する。
- ②既存シート防水の撤去範囲を変更する。
- ③7A1製薬板のゲイola部-リングを撤去・新設する。
- ④RC基礎を撤去する。

京都市中京いきいき市民活動センター整備工事 ただし、屋上防水ほか改修工事

設計図 No. 05 17 枚の内

附近見取図・配置図

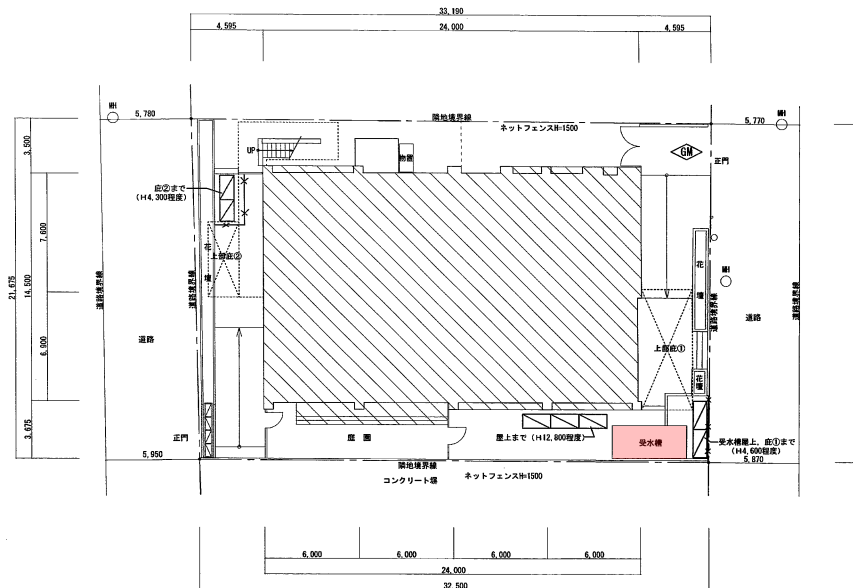
縮尺 1/200 1/2,500 平成 26 年 8 月

整備支援課

課長 課長補佐・係長 係員

施設概要

施設名称	場所	開館日時等
京都市中京いきいき市民活動センター	1階東側 3階	休館日：毎週火曜日 開館時間：午前10時から午後9時まで 日曜日は午後5時まで
京都市高齢者ふれあいサロン	1階西側	休館日：毎週火曜日、日曜日 開館時間：午前10時から午後4時30分まで
京都市立鳴滝総合支援学校 サテライト教室	2階	主として毎週金曜日に使用



配置図 1/200

凡 例

- 工事建築物を示す。
- 交通誘導員位置を示す。
- 特設足場（W900、養生3+1貼り）を示す。
- 仮囲い（2x2x1m² 9+1² H=1,000、養生シート貼）範囲を示す。

■ 受水槽・高架水槽平面図

工事概要等

△：機組立用ドレンを示す（△：φ75（1ヶ所）▲：φ100（8ヶ所）△：φ150（1ヶ所））

---：既存機械設備配管及び電気設備配管を示す

---：支持基礎を浮かせて防水施工を行う。

---：支持基礎を加工する（20程度）。※加工方法は下記参照

■：既設石新設（ゴムシート表）を示す。（○）：リット表、φ100用、φ150用 各1ヶ所）

※既設石新設時 確認石は同等品以上とする。

・塩ビシート防水は機械的固定断熱工法とする。仕様は特記仕様書第4章5の合成高分子防水シート防水による。

・既設防水層は下地処理（剥離、浮き部分の処理）を行う。

・塩ビシート及び塗膜防水は重なりとし、光を反射する仕上げは不可である。

・工事によって損傷及び影響を受けた場合は、調査員が確認すること。

・必要に応じて、調査員において設備の技術者待機させ、破損その他の障害が生じた場合に迅速に対応させること。

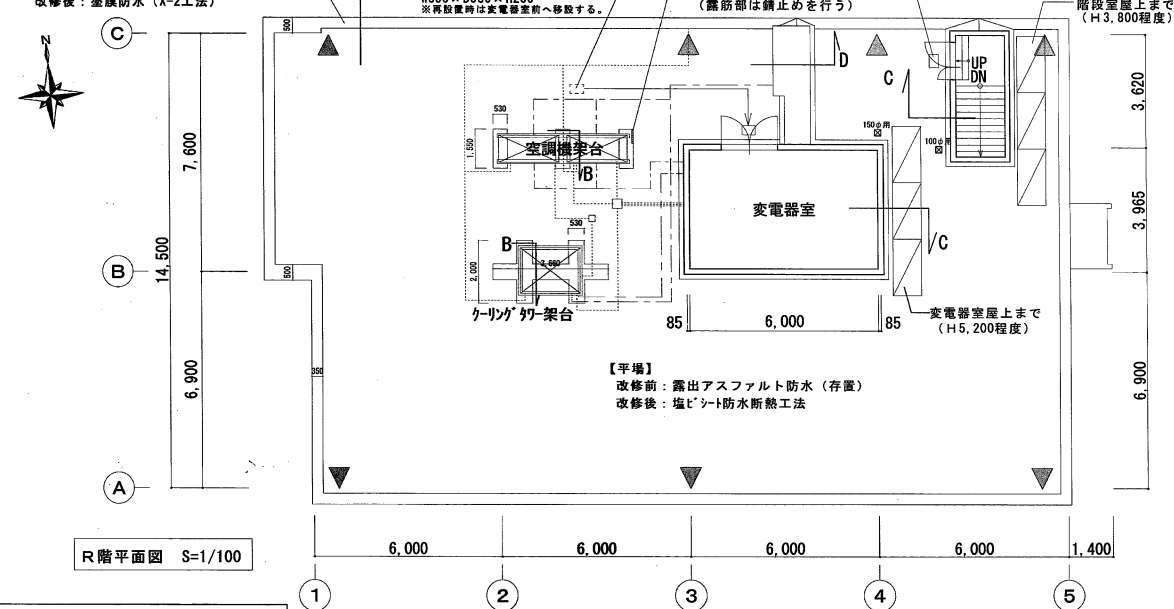
・支持基礎等に設置されている既存ゴムシートは全て撤去・新設する。

□：伸縮足場（W900）を示す。

【ハット】

改修前：吹付けタイル（撤去）

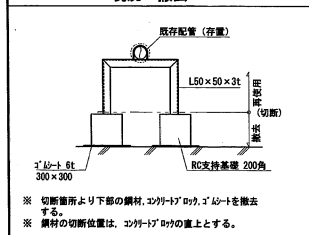
改修後：塗膜防水（X-2工法）



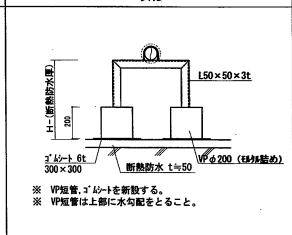
R 階平面図 S=1/100

配管支持基礎詳細図 S=1/20

現況・撤去



改修



【ゴムシート新設リット】

サイズ	箇所	枚数
100×100×t6	変電室	20
100×300×t6	支持基礎	6
150×200×t6	支持基礎	24
300×300×t6	支持基礎	40
300×450×t6	基礎石	1
450×500×t6	基礎石	1
600×950×t6	基礎石	2

※既設の支持基礎と合わせて枚数を決定すること。

京都市中京いきいき市民活動センター整備工事
ただし、屋上防水ほか改修工事

設計図 No. 07 11

屋上・PHR・受水槽平面図

縮尺 1/100 1/20

平成 26年 8月

整備支援課

課長 課長補佐・係長 係長

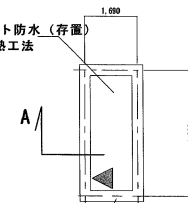
階段室屋上

S=1/100

【平場】

改修前：露出アスファルト防水（存置）

改修後：塩ビシート防水断熱工法



【ハット】

改修前：吹付けタイル（撤去）

改修後：塗膜防水（X-2工法）

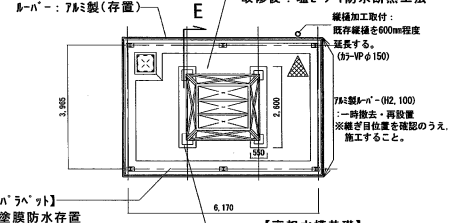
PHR平面図

S=1/100

【平場】

改修前：露出アスファルト防水（存置）

改修後：塩ビシート防水断熱工法



【ハット】

塗膜防水存置

【高架水槽基礎】

改修前：防水モルタル（存置）

改修後：塗膜防水（X-2工法）

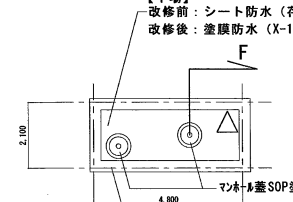
受水槽平面図

S=1/100

【平場】

改修前：シート防水（存置）

改修後：塗膜防水（X-1工法）

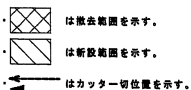


【ハット】

改修前：吹付けタイル（撤去）

改修後：塗膜防水（X-2工法）

高架水槽設置箇所詳細図



---〓--- はウォールカッター切位置を示す。
 ・ 〇 は吊り穴開けφ100を示す。
 ・ ※は撤去内容を示す。
 ・ 移設後旧位置は監督職員の指示による。

京都市民生総合施設地震補強工事
ただし、建築工事

設計図 No. 22 58

現況・改修 PHR階詳細図

縮尺 1/50 1/200

平成 29 年 6 月

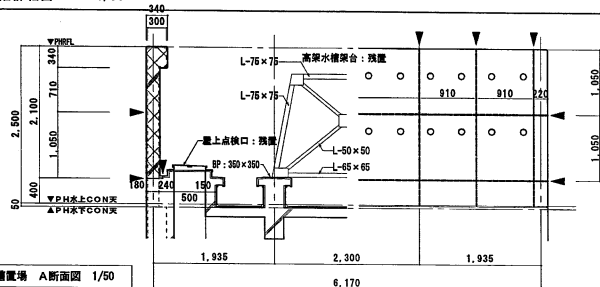
整備支援課



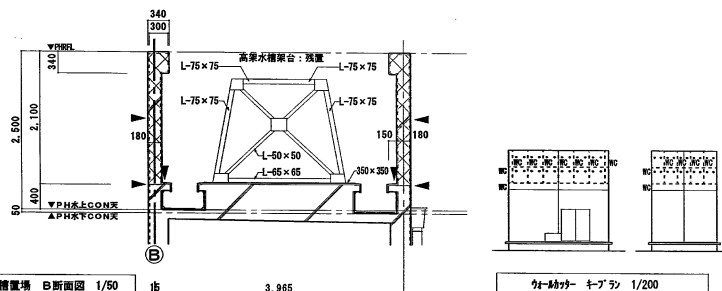
課長補佐・係長

係長

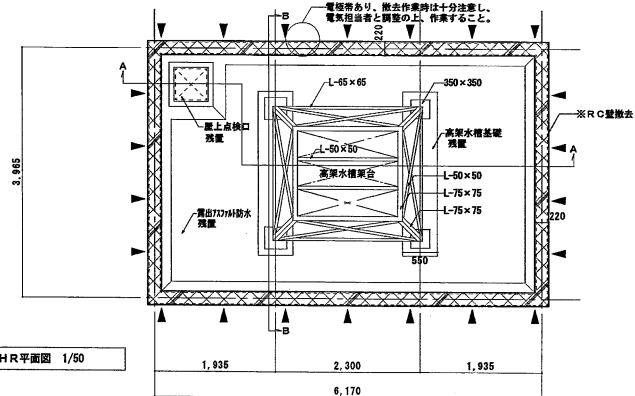
現況 PHR階詳細図 1/50



現況 上部受水槽置場 A断面図 1/50

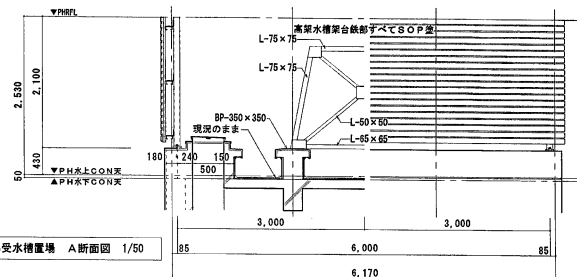


現況 上部受水槽置場 B断面図 1/50

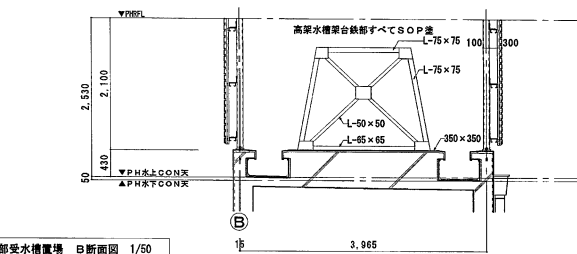


現況 PHR平面図 1/50

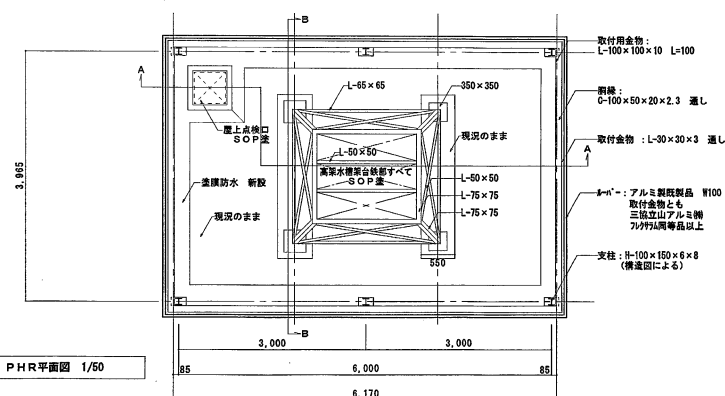
改修 PHR階詳細図 1/50



改修 上部受水槽置場 A断面図 1/50



改修 上部受水槽置場 B断面図 1/50



改修 PHR平面図 1/50

■建物全体断面図

京都市王生総合施設地震補強工事
ただし、建築工事

設計図 No. 14 58 8804

現況 断面図

縮尺 1/200

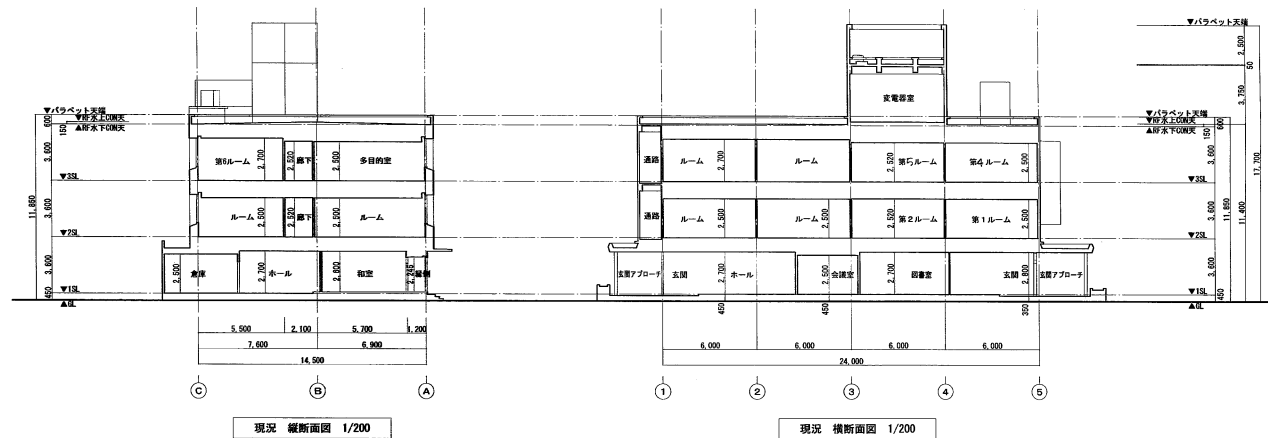
平成 23年 6月

整備支援課

課長

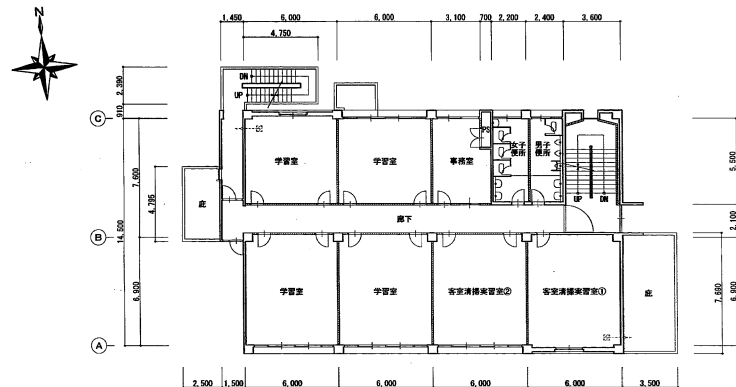
課長補佐・保長

係長

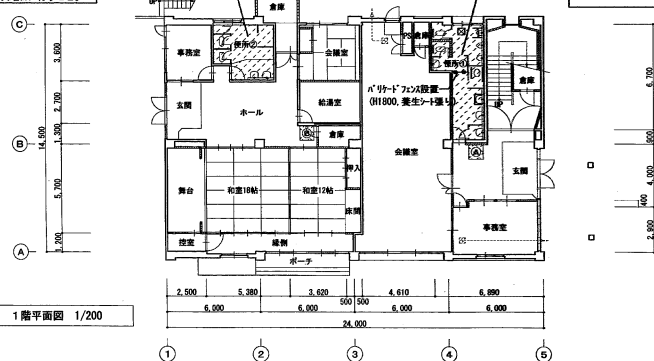


■建物全体平面図

凡例	
	鉄筋コンクリート造（既存）を示す
	C目等非構造壁（既存）を示す
	改修対象室、範囲を示す
	上記改修対象室外（廊下部分）の天井撤去・復旧範囲を示す ※900×900間隔を基準とし、※電気設備配管敷設箇所のため、既存電気設備位置に合わせ範囲を決定すること。
（天井仕上表） ④ 既存 P8 19.5+2077-4吸音板 T9 ④ 改修 P8 19.5+2077-4吸音板 T9 ⑤ 既存 P8 19.5+化粧777-4吸音板 T9 ⑤ 改修 P8 19.5+化粧777-4吸音板 T9 ⑥ 既存 化粧P8 T9 ⑥ 改修 化粧P8 T9.5 ※既存P8と新設P8の厚みの差異による段差については、目立たぬよう調整すること。 ※④⑤については周囲をわかつりの上、撤去すること。	

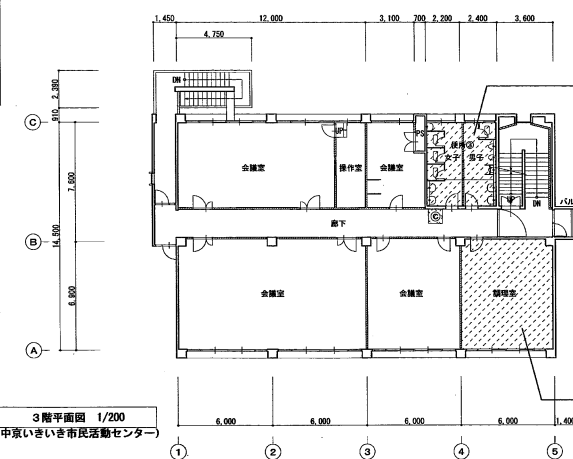


【工事内容】
・和便所の洋便化工事（別途設備工事）
・トイレブース他内装改修工事
【制約事項】
・原則火曜日・水曜日の2日間で施工を完了すること。
・解体撤去工事は火曜日に行うこと。



【工事内容】
・和便所の洋便化工事（別途設備工事）
・トイレブース他内装改修工事
【制約事項】
・既存洋式便所ブースは、当該箇所のトイレ改修時以外は施設が利用できるようにすること。
・バリアフリーを設置し、工事範囲を区画すること。
・解体撤去工事は火曜日に行うこと。

3階平面図 1/200
(中京いきいき市民活動センター)



【工事内容】
・和便所の洋便化工事（別途設備工事）
・トイレブース他内装改修工事
【制約事項】
・原則火曜日・水曜日の2日間で施工を完了すること。
・解体撤去工事は火曜日に行うこと。

【図書室】
【工事内容】
・調音機据え付け等（別途設備工事）
・上記に伴う内装改修工事
【制約事項】
・下層の晴海総合支援学校授業中は音の出る工事の施工はできない。
・他の施工箇所より優先して工事を行い、早期に工事完了すること。